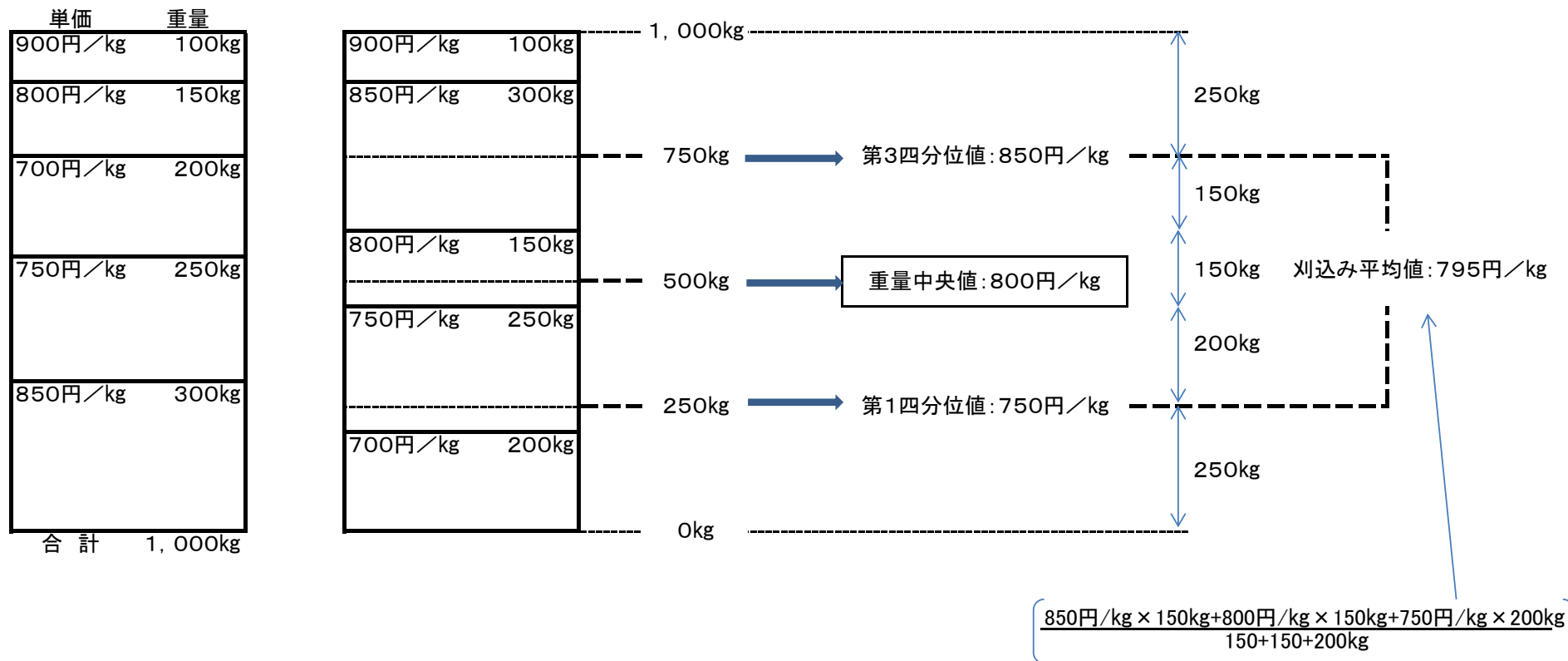


○見直し後の算定イメージ

〈取引データ受け入れ〉 → 〈取引データを並べ替え〉



(注1)重量中央値(重量ベースの中央値)

収集した取引価格データを最低(高)価格の取引から順に取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する取引重量に該当した取引の価格(単価)をいう。

(注2)第1四分位値、第3四分位値

収集した取引価格データを最低価格の取引から順に取引重量を累積し、データを4等分した場合、最初の境界値を第1四分位値、次の境界値を第2四分位値(=中央値)、次の境界値を第3四分位値という。

(注3)刈込み平均値

第1四分位と第3四分位の間重量ベースの平均値(加重平均値)をいう。